

『ヒソップ亭2』

秋川 滝美／著 講談社 (分類:Fア)

素泊まり温泉旅館の「猫柳苑」の食事処「ヒソップ亭」に、働き者の安曇が仲間入り。勉強熱心な安曇の姿に、主人の章はますます「猫柳苑」の夕食復活に向けて意気込むが、突然の不況にヒソップ亭にも不穏な影が立ち込めて…。



『神の悪手』

芦沢 央／著 新潮社 (分類:Fア)

追い詰められた男が将棋人生を賭けたアリバイ作りに挑む表題作をはじめ、運命に翻弄されながらも前に進もうとする人々の葛藤を昇華させた将棋ミステリ短編集。『小説新潮』掲載、『週刊新潮』連載を加筆し単行本化。



『キネマの天使』

赤川 次郎／著 講談社 (分類:Fア)

映画を愛するスクリーンライター・東風亜矢子は、監督のあらゆる我が儘に翻弄されながら、スタントマンやヒロインの代役をこなし、さらに、殺人事件の謎解きまで…。ユーモア×お仕事×ミステリー。『tree』連載を加筆し書籍化。



『冥途』

内田 百閒／作 平凡社 (分類:Fウ)

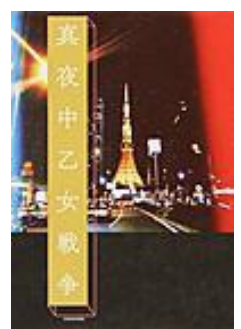
高い、大きな、暗い土手の下に、一ぜんめし屋があった。私はそこで、周囲の客たちの言葉を耳にして…。表題作をはじめとする6つの短篇を、作品の世界をさらに盛り上げる、金井田英津子による版画付きで収録する。



『真夜中乙女戦争』

F／著 KADOKAWA (分類:Fエ)

東京で一人暮らしを始めた大学1年生の「私」は、図書館横の喫煙所で見知らぬ男と出会う。それは、これから起こること-悪戯、銅像破壊工作、大学破壊工作、暴動、そして東京破壊計画-つまり、最悪の始まりだった。



『終活の準備はお済みですか?』 桂 望実／著 KADOKAWA (分類:Fカ)

独身・子無し・仕事一筋で生きてきたキャリアウーマン、突然のガン宣告で人生が一変した若き天才シェフ、70歳で貯金ゼロの未来予想図を突き付けられた終活相談員…。終わりに直面した人々の、それぞれの「終活」。



『空の王』 新野 剛志／著 中央公論新社 (分類:Fシ)

昭和11年夏。新聞社の飛行士・鷲尾順之介は、奉天で銃撃戦に遭遇し、謎めいた美貌の歌手・宋麗琳を助ける。一方、関東軍参謀部の梶清剛大尉は同志と「ある計画」を遂行していた。『読売プレミアム』連載に加筆修正。



『ファウンテンブルーの魔人たち』

白石 一文／著 新潮社 (分類:Fシ)

小説家の前沢倫文が恋人と暮らす新宿区のタワーマンションで、米露中の要人が立て続けに不可解な死を遂げた。倫文は死の謎を追うが…。アダムとイブ以来の繁殖形態に挑む、白石一文版黙示録。『週刊新潮』連載を単行本化。



『声の在りか』 寺地 はるな／著 KADOKAWA (分類:Fテ)

小学4年生の息子が出入りする民間学童で働きはじめた希和。子どもたちに振り回されながらも、希和はいつの間にか自分の考えを持たなくなったことに気づき…。大人の成長小説。『カドブンノベル』掲載をまとめて単行本化。



『捜査一課OB』 富樫 倫太郎／著 中央公論新社 (分類:Fト)

警視庁捜査一課強行犯係所属のノンキャリア巡查長・吉見鉄太郎と若手キャリア警部・岩隈賢人は、難航する連続強盗傷害事件の捜査に取り組んでいた。そんな折、賢人と母の久子は瀕死のタコを海で助け、自宅で飼うことに…。



『赤の呪縛』

堂場 瞬一／著 文藝春秋 (分類:Fド)

銀座のクラブで放火殺人が発生。警視庁捜査一課の刑事・滝上が捜査を進めると、背後に政治家である父の存在が浮上し…。権力と血脈、信頼と裏切りに翻弄された男たちの物語。『オール讀物』連載「延焼」を改題、加筆修正。



『猫町』

萩原 朔太郎／作 平凡社 (分類:Fハ)

猫、猫、猫、猫、猫、猫、猫。どこを見ても猫ばかりだ。これは人間の住む世界でなくて、猫ばかり住んでる町ではないのか…。詩人・萩原朔太郎の物語に、金井田英津子の詩情あふれる美しい版画を添える。



『叶うならば殺してほしい』 古野 まほろ／著 講談社 (分類:Fフ)

吉祥寺で発生した火事の被害家屋から、拘束された女子高校生の遺体が発見された。その家で独り暮らしていた被疑少年Tが完全黙秘を貫く間、警察は女子高校生集団監禁の実態と、彼女に加えられた言語道断の仕打ちを知り…。



『いじめから子どもを守る』

鬼澤 秀昌／著 エイデル研究所 (分類:371 オ)

実例に基づき、いじめについて教員と弁護士が徹底討論。第三者委員会の報告書や判決で認定された具体的な経緯(事実)を掲載し、教員の立場において悩ましいと思われる部分を議論のポイントとして示す。



『ひとりを愉しむ食事』

有元 葉子／著 文化学園文化出版局 (分類:596 ア)

ひとりだからなんでもいい? とんでもない。食事はいつもおいしく美しくありたい。料理研究家・有元葉子が、普段の献立からとっておきの献立までを、作り方とともに紹介する。



新しく入った 児童図書・YA (6/6) 予約受付いたします!

『ぼくのバス』

バイロン・バートン／作・絵 徳間書店 (分類:Eバ)

ジョーはバスの運転手。バスは、町を走ります。さいしょは犬が1ひき、つぎは猫が2ひき、それから猫が3ひきと、つぎつぎに乗ってきて…? 乗りものがいっぱい、数えかたもおぼえられる、カラフルで楽しい絵本。

(3歳～)



『フルーツふれんずイチゴちゃん』

村上 しいこ／作 あかね書房 (分類:913 ム)

「イチゴちゃんと一緒にいると悪いことが起きる」といううわさを確かめようと、イガグリくんとスターくんが立ち上がり…。友だちを信じることの大切さがわかるお話。「フルーツふれんず」シリーズ第3弾。

(小学校低学年～)



『チョコレートのおみやげ』

岡田 淳／文 BL出版 (分類:913 オ)

「時間がとけていくみたい」 そう言って、おばさんが話してくれたのは、風船売りの男と、なくてはならない彼の相棒のニワトリのお話で…。あまいチョコレートみたいに優しい物語。

(小学校高学年～)



『みんなに好かれなくていい』

和田 秀樹／著 小学館 (分類:361 ワ)

「友だちが多いほうが幸せ」という思い込みから抜け出すには。精神科医である著者が、心から信頼できる本当の友だちをつくる方法や、今の自分を変えるための行動、心をラクにする方法などを具体的に伝える。

